

平成21年3月期 決算短信

平成21年4月15日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 安川電機

コード番号 6506 URL <http://www.yaskawa.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 利島 康司

問合せ先責任者 (役職名) 東京総務部広報グループ長

(氏名) 林田 歩

定時株主総会開催予定日 平成21年6月18日

配当支払開始予定日

TEL 03-5402-4564

有価証券報告書提出予定日 平成21年6月19日

平成21年6月19日

(百万円未満切捨て)

1. 21年3月期の連結業績(平成20年3月21日～平成21年3月20日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期	350,249	△8.4	20,806	△43.0	20,024	△43.1	6,892	△65.9
20年3月期	382,327	3.6	36,487	8.7	35,212	5.5	20,242	6.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
21年3月期	27.38	—	7.0	7.4	5.9
20年3月期	81.46	80.50	22.3	12.5	9.5

(参考) 持分法投資損益 21年3月期 485百万円 20年3月期 1,195百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期	249,111	102,421	39.0	385.60
20年3月期	289,206	106,454	34.9	400.71

(参考) 自己資本 21年3月期 97,068百万円 20年3月期 100,862百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年3月期	12,485	△10,687	△2,061	10,629
20年3月期	17,688	△9,933	△8,790	11,864

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
20年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	2,519	12.3	2.7
21年3月期	—	6.50	—	6.50	13.00	3,275	47.5	3.3
22年3月期 (予想)	—	1.50	—	1.50	3.00		—	

3. 22年3月期の連結業績予想(平成21年3月21日～平成22年3月20日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	90,000	△52.5	△10,000	—	△10,000	—	△7,000	—	△27.81
通期	220,000	△37.2	△8,000	—	△8,000	—	△5,500	—	△21.85

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期	252,331,938株	20年3月期	252,331,938株
② 期末自己株式数	21年3月期	596,451株	20年3月期	622,312株

(参考)個別業績の概要

1. 21年3月期の個別業績(平成20年3月21日～平成21年3月20日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期	188,185	△14.3	2,660	△82.9	9,780	△52.1	6,471	△55.6
20年3月期	219,693	1.6	15,576	10.2	20,434	3.1	14,583	13.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期	25.68	—
20年3月期	58.61	57.92

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
21年3月期	161,416	44.5	71,857	44.5	—	—	285.18	
20年3月期	195,334	35.8	69,961	35.8	—	—	277.64	

(参考) 自己資本 21年3月期 71,857百万円 20年3月期 69,961百万円

2. 22年3月期の個別業績予想(平成21年3月21日～平成22年3月20日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 累計期間	40,000	△61.9	△11,000	—	△7,500	—	△5,000	—	△19.84
通期	103,000	△45.3	△14,000	—	△9,000	—	△6,000	—	△23.81

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

①当期の経営成績

当期における経済は、上期は比較的堅調に推移いたしました。下期に入り、米国に端を発した金融危機が急激なスピードで全世界の実体経済へ深刻な影響を及ぼし、当社グループを取り巻く経営環境は一転して、かつてないほど厳しいものとなりました。

このような環境下で当社グループは、前期から投入している強い新商品をもって、強い市場、強い顧客をターゲットに営業活動を強化してまいりました。これにより上期は産業用ロボットや、アジア市場向けの売上が伸長しましたが、下期以降、当社グループの主要な顧客である自動車業界、半導体業界及び液晶業界における投資抑制の動きが顕著になったことの影響を受け、モーションコントロール、ロボットの両セグメントにおいて受注が大きく減少し、また円高の急激な進行によるマイナスの影響を強く受けました。

この結果、売上高3,502億49百万円（前期比8.4%減）、営業利益208億6百万円（同43.0%減）、経常利益200億24百万円（同43.1%減）、当期純利益68億92百万円（同65.9%減）となりました。

②事業の種類別セグメントの状況

当社グループでは、事業内容を5つのセグメントに分けております。各セグメントの主要製品等につきましては6ページ「2. 企業集団の状況」をご覧ください。

各セグメント別の業績動向はつぎのとおりです。

セグメントの名称	売上高（前期比）	営業利益（前期比）
モーションコントロール	1,608億48百万円 (170億51百万円減)	117億55百万円 (96億15百万円減)
ロボット	1,141億24百万円 (94億25百万円減)	32億00百万円 (53億75百万円減)
システムエンジニアリング	467億68百万円 (37億48百万円減)	46億37百万円 (6億96百万円増)
情報	213億42百万円 (18億41百万円減)	6億16百万円 (1億95百万円増)
その他	71億66百万円 (9百万円減)	5億88百万円 (14億75百万円減)

[モーションコントロール]

ACサーボ・コントローラは、上期の前半までは電子部品業界や液晶業界向けが好調に推移しましたが、下期以降、急激な需要減退による受注の減少となりました。

また、インバータも、上期は堅調でしたが、下期に受注が減少したことから、セグメント全体では前期比で減収減益となりました。

[ロボット]

自動車業界向けを中心とする溶接、ハンドリングロボット等は、上期は欧州向けが好調で、液晶業界向けも、過去最高の受注を獲得しましたが、下期に入り、自動車業界や液晶業界での投資抑制・延期により受注が大きく減少しました。

加えて、半導体製造装置業界向けが、顧客の投資抑制局面が長期化したことの影響を大きく受けたこともあり、セグメント全体では前期比で減収減益となりました。

[システムエンジニアリング]

鉄鋼業界向けが概ね堅調を持続したことや、徹底した採算管理により、利益は前期に続き拡大いたしました。

〔情報〕

売上は前期を若干下回りましたが、プロジェクト管理の改善により増益となりました。

(参考) 個別業績につきましては、売上高1,881億85百万円（前期比14.3%減）、営業利益26億60百万円（同82.9%減）、経常利益97億80百万円（同52.1%減）、当期純利益64億71百万円（同55.6%減）となりました。

③次期の見通し

平成22年3月期は、非常に厳しい環境下で、9ページに記載の諸施策に注力してまいります。現時点での業績見通しは、以下のとおりであります。

なお、次期の為替レートは、平均90円/米ドル、平均120円/ユーロを想定しております。

【連結業績予想】

	平成22年3月期見通し	当期比
売上高	2,200億円	1,302億49百万円減(37.2%減)
営業利益	△80億円	288億06百万円減
経常利益	△80億円	280億24百万円減
当期純利益	△55億円	123億92百万円減

(参考) 【個別業績予想】

	平成22年3月期見通し	当期比
売上高	1,030億円	851億85百万円減(45.3%減)
営業利益	△140億円	166億60百万円減
経常利益	△90億円	187億80百万円減
当期純利益	△60億円	124億71百万円減

(2) 財政状態に関する分析

①当期末の資産、負債及び純資産の状況

当期末における資産合計は、前期末比400億95百万円減の2,491億11百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金の減少等により、流動資産が前期末比354億88百万円減少したこと、及び株式相場下落による保有株式の評価減少等により、固定資産が前期末比46億6百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前期末比360億62百万円減の1,466億89百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金や未払法人税等の減少により、流動負債が前期末比322億57百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前期末比40億33百万円減の1,024億21百万円となりました。これは、利益剰余金の増加等により株主資本が40億25百万円増加しましたが、一方、保有株式の評価減少、及び為替の影響等で、評価・換算差額等が78億19百万円減少したことによるものであります。

②当期のキャッシュ・フローの状況

当期末における現金及び現金同等物の残高は、前期末比12億34百万円減の106億29百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、124億85百万円の収入となりました。主な内訳は、税金等調整前当期純利益158億27百万円、減価償却費80億28百万円、売上債権の減少219億90百万円、仕入債務の減少150億96百万円、法人税等の支払額149億12百万円等であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、106億87百万円の支出となりました。主な内訳は、有形固定資産等の取得による支出84億72百万円、投資有価証券等の取得による支出20億33百万円等であります。

この結果、営業活動と投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、17億97百万円の収入となりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローは、20億61百万円の支出となりました。これは、主として親会社の配当金の支払額28億97百万円によるものであります。

③当社グループのキャッシュ・フロー関連指標の推移

当社グループのキャッシュ・フロー関連指標の推移は下記のとおりであります。

	平成19年3月期		平成20年3月期		平成21年3月期	
	中間	期末	中間	期末	中間	期末
自己資本比率(%)	23.4	29.6	34.2	34.9	36.6	39.0
時価ベースの自己資本比率(%)	105.2	118.9	123.1	81.6	54.4	44.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	5.1	3.1	1.6	1.9	1.9	2.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	9.2	11.8	19.7	15.5	18.9	12.3

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

(中間期については、営業キャッシュ・フローを年額に換算するため2倍しております。)

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注4) 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を用いております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、安定的なかつ継続的な配当および経営基盤の充実と今後の事業拡大のための内部留保を基本としつつ、あわせて、業績、経営環境及び財務状況等を総合的に勘案して決定することとしております。

当期の配当金につきましては、当初公表どおり、期末配当につきましては1株当たり6.5円とし、さきの1株当たり6.5円の間配当とあわせ年間で1株当たり13円を予定しております。

また、次期の配当金予想額につきましては、1株当たり中間配当金1.5円、期末配当金1.5円の年間配当金3円を予定しております。

2. 企業集団の状況

当社グループは、当社を中核として子会社80社及び関連会社21社（平成21年3月20日現在）により構成され、「モーションコントロール」、「ロボット」、「システムエンジニアリング」、「情報」、「その他」の各部門の様々な分野で製造、販売、据付、保守、エンジニアリング等の事業展開を行っております。

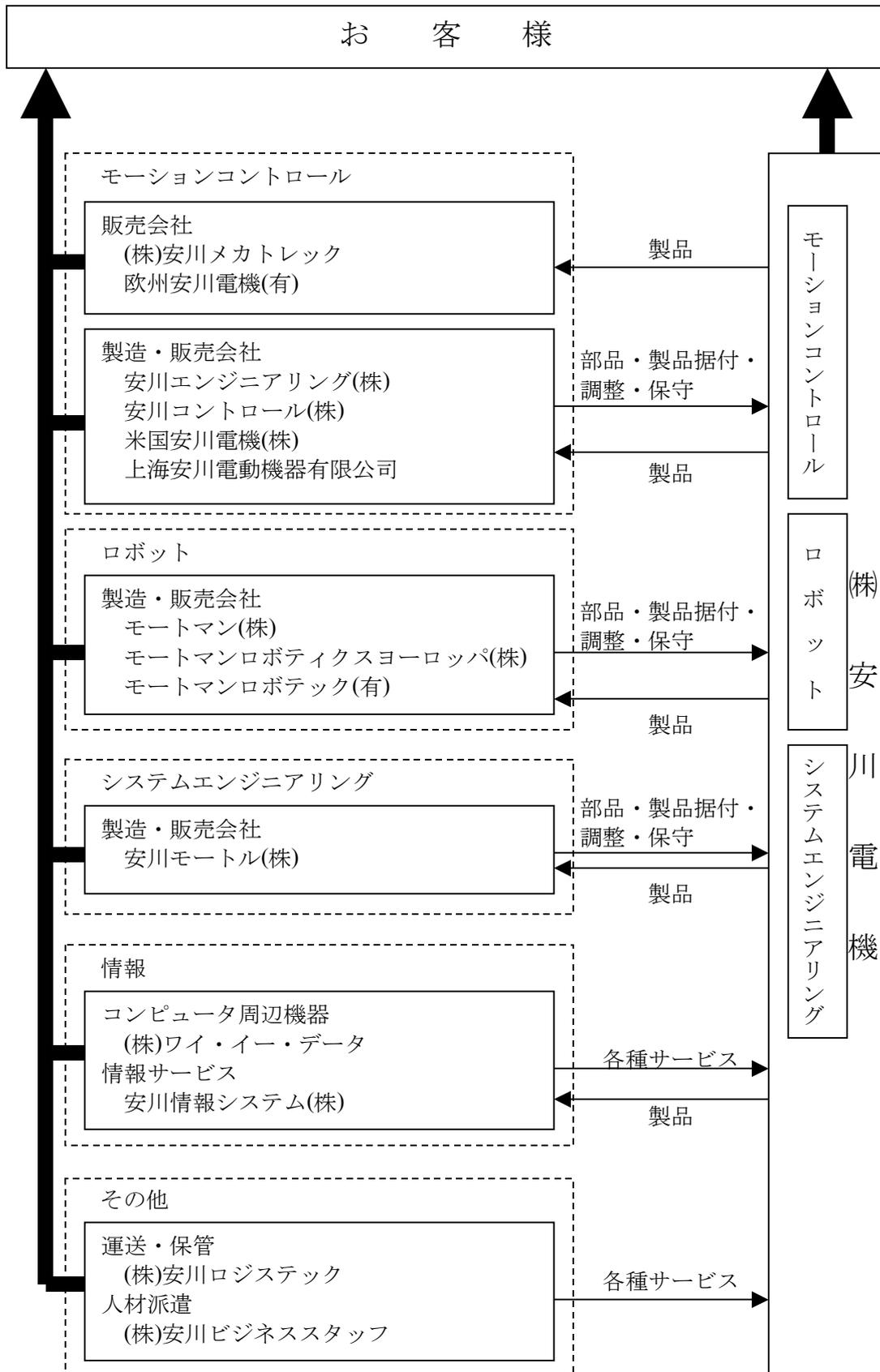
各部門における主な製品と、当社及び主要な関係会社の当該部門における位置付けは、概ね次のとおりであります。

部門及び主要製品	主要な会社
[モーションコントロール] ACサーボモータ・制御装置、汎用インバータ、 工作機械用AC主軸モータ・制御装置、 リニアモータ・制御装置、DCサーボモータ・制御装置、 高速モータ、小形精密モータ、複合モータ、 省エネモータ・インバータ、高周波インバータ、 プログラマブルコントローラ、マシンコントローラ、 NCシステム、ビジョンシステム、その他	当社 安川エンジニアリング(株) 安川コントロール(株) (株)安川メカトレック 米国安川電機(株) 欧州安川電機(有) 上海安川電動機器有限公司
[ロボット] アーク溶接ロボット、スポット溶接ロボット、 塗装ロボット、ハンドリングロボット、 半導体・液晶製造装置用クリーン・真空ロボット、 特殊アクチュエータ、クリーン・真空内搬送システム、 ロボット応用FAシステム、 医療・福祉サービスロボット、その他	当社 モートマン(株) モートマンロボティクスヨーロッパ(株) モートマンロボテック(有)
[システムエンジニアリング] 鉄鋼プラント用電機システム、 上下水道用電気計装システム、道路設備電源システム、 環境プラント用電機システム、パワーメカトロシステム、 港湾荷役用クレーン制御システム、 紙・フィルム・繊維製造装置・印刷機械用可変速ドライブシ ステム、システム情報制御機器、 中容量高圧インバータ、高圧開閉装置、 コントロールセンタ、システム用制御盤、 電力用配電機器、永久磁石内蔵形回転機、 中大形誘導電動機、中形発電機及び発電装置、 その他産業用回転機、その他	当社 安川モートル(株)
[情報] フロッピーディスクドライブ、 二次元コードマーキング・読取装置、 情報処理ソフト及びサービス、OA機器、その他	(株)ワイ・イー・データ (注) 安川情報システム(株) (注)
[その他] 物流サービス、人材派遣、その他	(株)安川ロジステック (株)安川ビジネススタッフ

(注) (株)ワイ・イー・データ及び安川情報システム(株)の2社は、東京証券取引所第二部に上場しております。

〔事業系統図〕

以上の企業集団等について図示すると次のとおりであります。



(注) 上記の会社はすべて連結子会社であります。
 主要な会社のみ表示しております。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針、(2) 目標とする経営指標

以上の 2 項目につきましては、平成19年 3 月期中間決算短信（平成18年10月31日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略します。

当該中間決算短信は、次の URL からご覧いただくことができます。

（当社ホームページ）

<http://www.yaskawa.co.jp/>

（東京証券取引所ホームページ（上場会社情報検索ページ））

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

(3) 中長期的な会社の経営戦略

創立100周年を迎える平成27年度(2015年度)に向け、当社グループの長期的ビジョンとして「台頭する地球規模の課題に対し、当社のコア技術を活かして問題解決に取り組む」ことを掲げます。「ロボティクス ヒューマンアシスト」をコア領域とし、より人に近い分野で人と共生するロボット市場の創造を目指します。「環境エネルギー」事業領域では、グリーンエネルギー分野（再生可能エネルギー+省エネルギー）に注力し、もう一つの柱に育成していきます。それらを支える「メカトロニクス ソリューション」事業領域では、グローバル展開の加速と付加価値の取り込みによる収益拡大を図ります。

平成21年度からスタートした3ヵ年中期経営計画“は、「逆境をはね返し新しい価値・市場の創造に挑む」という意味を含め、名称を“Challenge 100”とします。既存事業では徹底した効率化と付加価値取り込みを進め、他社との差別化を追求します。同時に、持続的成長を実現するため、当社独自の技術・製品・サービスを通じ、「ロボティクス ヒューマンアシスト」と「環境エネルギー」事業領域において新たな価値・市場の創造に挑みます。

[“Challenge 100” の概要]

① 基本方針

- ・より使いやすく、より人に近い領域へ、人と共存するロボット市場を創造する
- ・グリーンエネルギー分野で、最適エネルギー変換技術により新しい価値を創造する
- ・既存事業は徹底した効率化と市場対応力強化で、悪環境に打ち勝つ

② 重点方策

- ・既存事業の徹底的な体質強化
- ・市場の伸びに依存しない事業成長戦略の遂行
- ・市場対応力強化によるグローバル展開加速
- ・新規事業に対する戦略的投資・アライアンスの実施
- ・提案力をベースとした新しい価値(ビジネスモデル)の創造
- ・チャレンジし続ける人材の育成

③ 数値目標

事業環境の変化が急激で見通しが極めて不透明であることを踏まえ、平成21年度期初の段階では数値目標の設定を見送ります。今後、事業環境が安定化した段階であらためて設定し、公表する予定です。

(4) 会社の対処すべき課題

平成21年度は、金融危機が与えた全世界の実体経済への深刻な影響により、顧客からの需要が低迷していることや為替動向が流動的なことなど、当社グループを取り巻く経営環境は非常に厳しい状況にあります。

このような状況に打ち勝つべく、当社グループは、有望市場の開拓と、既存市場でのシェアを拡大するとともに、コスト低減に努めてまいります。

具体的には、以下の施策を実施してまいります。

- ・ 有望市場の開拓と既存市場でのシェア拡大
 - ACサーボモータ：潜在ニーズを積極的に掘り起こすとともに、需要の回復を逃さず取り込み、拡販に努めてまいります。
 - インバータ：品揃えを強化した新商品群により、世界的省エネルギー需要の取り込みに注力してまいります。
 - 産業用ロボット：自動車業界での生産ライン小型車シフト対応、及び新世代ロボットの市場投入の一層の拡大を図ってまいります。
- ・ 受注促進体制の強化
 - 社長を本部長とする営業統括部門を設置し、トップ率先の営業促進、及び潜在需要の大きな顧客に対しては事業部横断的な対応により、受注拡大を図ってまいります。
- ・ 厳しい環境に打ち勝つ新商品の発掘
 - 市場開拓、技術開発のスピードアップと、顧客ニーズへのシステム対応力を強化してまいります。
- ・ 当社製ロボットの自社生産設備への導入拡大により、生産性向上を図るとともに、そのノウハウを活かし、顧客へのソリューション提案を強化してまいります。
- ・ 即効性のあるコスト低減を徹底して実行してまいります。

また中長期的には、当社グループは“ダッシュ100”に続く新たな中期経営計画“Challenge 100”を平成21年度からスタートいたしました。その基本方針等は前頁に記載のとおりです。

4. 連結財務諸表

比較連結貸借対照表

科目	平成20年3月期 (平成20年3月20日現在)		平成21年3月期 (平成21年3月20日現在)		対前年比 増減(百万円)
	金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	構成比	
(資産の部)		%		%	
流動資産	204,561	70.7	169,073	67.9	△35,488
現金及び預金	12,004		10,794		
受取手形及び売掛金	110,473		88,136		
有価証券	20		—		
たな卸資産	57,902		54,705		
繰延税金資産	7,504		4,374		
その他流動資産	17,634		12,104		
貸倒引当金	△978		△1,041		
固定資産	84,644	29.3	80,037	32.1	△4,606
有形固定資産	41,079	14.2	39,871	16.0	△1,208
建物及び構築物	18,460		17,301		
機械装置及び運搬具	10,491		10,232		
土地	7,551		7,884		
その他有形固定資産	4,576		4,452		
無形固定資産	6,788	2.4	6,824	2.7	36
のれん	1,546		1,401		
ソフトウェア	4,209		4,360		
その他無形固定資産	1,032		1,063		
投資その他の資産	36,776	12.7	33,341	13.4	△3,434
投資有価証券	19,334		15,403		
長期貸付金	306		267		
繰延税金資産	13,790		13,235		
その他投資	4,342		5,558		
貸倒引当金	△998		△1,122		
資産合計	289,206	100.0	249,111	100.0	△40,095

科目	平成20年3月期 (平成20年3月20日現在)		平成21年3月期 (平成21年3月20日現在)		対前年比 増減(百万円)
	金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	構成比	
		%		%	
(負債の部)					
流動負債	140,205	48.5	107,948	43.3	△32,257
支払手形及び買掛金	74,370		54,252		
短期借入金	26,256		27,609		
未払費用	19,152		16,473		
未払法人税等	8,337		—		
役員賞与引当金	223		60		
その他流動負債	11,865		9,552		
固定負債	42,546	14.7	38,741	15.6	△3,804
長期借入金	7,573		5,285		
退職給付引当金	33,607		32,034		
役員退職慰労引当金	823		266		
その他固定負債	541		1,155		
負債合計	182,751	63.2	146,689	58.9	△36,062
(純資産の部)					
株主資本	98,343	34.0	102,369	41.1	4,025
資本金	23,062	8.0	23,062	9.3	—
資本剰余金	18,652	6.4	18,681	7.5	28
利益剰余金	56,988	19.7	60,983	24.4	3,995
自己株式	△359	△0.1	△357	△0.1	1
評価・換算差額等	2,518	0.9	△5,301	△2.1	△7,819
その他有価証券評価差額金	1,607	0.6	△113	△0.0	△1,720
繰延ヘッジ損益	△10	△0.0	△67	△0.0	△56
為替換算調整勘定	921	0.3	△5,119	△2.1	△6,041
少数株主持分	5,592	1.9	5,353	2.1	△239
純資産合計	106,454	36.8	102,421	41.1	△4,033
負債・純資産合計	289,206	100.0	249,111	100.0	△40,095

比較連結損益計算書

科目	平成20年3月期 (自平成19年3月21日 至平成20年3月20日)		平成21年3月期 (自平成20年3月21日 至平成21年3月20日)		対前年比 増減(百万円)
	金額(百万円)	百分比	金額(百万円)	百分比	
		%		%	
売上高	382,327	100.0	350,249	100.0	△32,077
売上原価	271,725	71.1	258,541	73.8	△13,184
売上総利益	110,601	28.9	91,708	26.2	△18,893
販売費及び一般管理費	74,113	19.4	70,901	20.3	△3,212
営業利益	36,487	9.5	20,806	5.9	△15,680
営業外収益	2,230	0.6	1,631	0.5	△599
受取利息及び配当金	537		517		
持分法による投資利益	1,195		485		
雑収入	497		628		
営業外費用	3,505	0.9	2,413	0.7	△1,092
支払利息	1,137		997		
為替差損	2,066		670		
雑支出	301		745		
経常利益	35,212	9.2	20,024	5.7	△15,188
特別利益	149	0.0	44	0.0	△105
固定資産売却益	7		36		
投資有価証券売却益	24		3		
その他特別利益	117		4		
特別損失	1,066	0.2	4,240	1.2	3,174
固定資産廃却損	253		212		
投資有価証券評価損	150		2,221		
減損損失	301		104		
その他特別損失	361		1,702		
税金等調整前当期純利益	34,295	9.0	15,827	4.5	△18,467
法人税、住民税及び事業税	13,432	3.5	5,020	1.4	△8,412
過年度法人税等追徴税額	604	0.2	—	—	△604
過年度未払法人税等戻入額	△262	△0.1	△214	△0.1	48
法人税等調整額	△38	△0.0	4,160	1.2	4,199
少数株主利益	317	0.1	△32	△0.0	△349
当期純利益	20,242	5.3	6,892	2.0	△13,349

連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自平成19年3月21日 至平成20年3月20日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月20日残高（百万円）	19,953	15,489	38,736	△282	73,897
連結会計年度中の変動額					
新株予約権の行使	3,108	3,091			6,199
剰余金の配当			△1,990		△1,990
当期純利益			20,242		20,242
自己株式の取得				△103	△103
自己株式の処分		71		26	98
連結子会社増加による増加			0		0
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	3,108	3,163	18,252	△77	24,446
平成20年3月20日残高（百万円）	23,062	18,652	56,988	△359	98,343

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算調整 勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月20日残高（百万円）	4,619	△8	2,280	6,890	5,454	86,242
連結会計年度中の変動額						
新株予約権の行使						6,199
剰余金の配当						△1,990
当期純利益						20,242
自己株式の取得						△103
自己株式の処分						98
連結子会社増加による増加						0
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	△3,012	△1	△1,358	△4,372	138	△4,234
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	△3,012	△1	△1,358	△4,372	138	20,212
平成20年3月20日残高（百万円）	1,607	△10	921	2,518	5,592	106,454

連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（自平成20年3月21日 至平成21年3月20日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成20年3月20日残高（百万円）	23,062	18,652	56,988	△359	98,343
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△2,897		△2,897
当期純利益			6,892		6,892
自己株式の取得				△28	△28
自己株式の処分		28		30	58
連結子会社増加による増加			425		425
持分法適用会社減少による減少			△425		△425
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額（純額）					
連結会計年度中の変動額合計 （百万円）	—	28	3,995	1	4,025
平成21年3月20日残高（百万円）	23,062	18,681	60,983	△357	102,369

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算調整 勘定	評価・換算 差額等合計		
平成20年3月20日残高（百万円）	1,607	△10	921	2,518	5,592	106,454
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当						△2,897
当期純利益						6,892
自己株式の取得						△28
自己株式の処分						58
連結子会社増加による増加						425
持分法適用会社減少による減少						△425
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額（純額）	△1,720	△56	△6,041	△7,819	△239	△8,059
連結会計年度中の変動額合計 （百万円）	△1,720	△56	△6,041	△7,819	△239	△4,033
平成21年3月20日残高（百万円）	△113	△67	△5,119	△5,301	5,353	102,421

連結キャッシュ・フロー計算書

科目	平成20年3月期 (自平成19年3月21日 至平成20年3月20日)	平成21年3月期 (自平成20年3月21日 至平成21年3月20日)	対前年比
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前当期純利益	34,295	15,827	
2 減価償却費	7,676	8,028	
3 減損損失	301	104	
4 退職給付引当金の増減額	△1,342	△1,448	
5 投資有価証券売却益	△24	△3	
6 投資有価証券評価損	150	2,221	
7 受取利息及び受取配当金	△537	△517	
8 支払利息	1,137	997	
9 売上債権の増減額	△17,795	21,990	
10 たな卸資産の増減額	△714	△630	
11 仕入債務の増減額	5,449	△15,096	
12 未払金の増減額	435	△714	
13 その他	△284	△3,106	
小計	28,748	27,654	△1,093
14 利息及び配当金の受取額	960	759	
15 利息の支払額	△1,143	△1,016	
16 法人税等の支払額	△10,876	△14,912	
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,688	12,485	△5,202
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 有形固定資産等の取得による支出	△9,116	△8,472	
2 有形固定資産等の売却による収入	174	109	
3 投資有価証券等の取得による支出	△1,252	△2,033	
4 投資有価証券等の売却による収入	50	8	
5 連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	165	—	
6 その他	44	△300	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,933	△10,687	△754
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純増減額	3,287	4,820	
2 長期借入による収入	5,435	944	
3 長期借入金の返済による支出	△5,359	△4,760	
4 社債の償還による支出	△10,000	—	
5 配当金の支払額	△1,990	△2,897	
6 少数株主への配当金の支払額	△180	△151	
7 その他	17	△16	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,790	△2,061	6,729
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△341	△971	△630
V 現金及び現金同等物の増加額	△1,377	△1,236	141
VI 現金及び現金同等物の期首残高	13,214	11,864	△1,350
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加	27	1	△25
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	11,864	10,629	△1,234

連結財務諸表作成の基本となる重要な事項

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 63社 持分法適用関連会社数 14社

なお、連結業績をより適切に管理、開示するため、当連結会計年度より、安川電機（上海）有限公司及び上海安川電動機器有限公司は平成21年2月28日において仮決算を行う方法へ変更し、台湾安川開発科技股份有限公司は事業年度の終了日を平成21年2月28日へ変更することにより、平成20年1月1日から平成21年2月28日までの14ヶ月決算としております。この変更による影響額は軽微であります。

(2) 連結の範囲及び持分法の適用の異動状況

連結（新規） 2社 （除外） 0社 持分法（新規） 0社 （除外） 3社

なお、上記以外は、最近の有価証券報告書（平成20年6月19日提出）における記載から重要な変更がないため開示を省略しております。

連結財務諸表に関する注記事項

（開示の省略）

リース取引、関連当事者との取引、税効果会計、有価証券、デリバティブ取引、退職給付関係等に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略いたします。

なお、当該注記事項に関しては、平成21年6月19日提出予定の有価証券報告書に記載いたしますので、『金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム』（E D I N E T）でご覧いただくことができます。

セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

平成20年3月期 (自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)

(単位: 百万円)

	モーション コントロール	ロボット	システムエ ンジニアリ ング	情報	その他	計	消去又は 全社	連結
I 売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	177,899	123,550	50,517	23,183	7,176	382,327	—	382,327
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	18,932	419	2,500	3,806	19,125	44,782	△44,782	—
計	196,832	123,969	53,017	26,990	26,301	427,110	△44,782	382,327
営業費用	175,461	115,392	49,077	26,569	24,236	390,737	△44,897	345,839
営業利益	21,370	8,576	3,940	420	2,064	36,372	114	36,487
II 資産、減価償却費、減損損失 及び資本的支出								
資産	117,520	84,225	38,418	19,603	13,994	273,762	15,444	289,206
減価償却費	5,180	1,405	744	254	193	7,779	△103	7,676
減損損失	—	—	—	—	—	—	301	301
資本的支出	7,181	1,535	512	275	126	9,630	△509	9,121

(注) 1 事業区分の方法及び各区分に属する重要な製品の名称

当グループにおける製品等の範囲は多岐にわたりますが、これを、種類、性質、製造方法、販売方法等の類似性及び当グループの損益に計上集計区分に照らし、総合的に系列化し、区分しております。なお、事業区分に属する重要な製品等の名称は、「2. 企業集団の状況」に記載しております。

(注) 2 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、26,505百万円であり、その主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び預金並びに有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）などがあります。

(注) 3 減価償却費及び資本的支出には、長期前払費用とその償却額が含まれております。

平成21年3月期（自平成20年3月21日 至 平成21年3月20日）

（単位：百万円）

	モーション コントロール	ロボット	システムエ ンジニアリ ング	情報	その他	計	消去又は 全社	連結
I 売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	160,848	114,124	46,768	21,342	7,166	350,249	—	350,249
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	14,990	552	2,138	3,048	7,033	27,763	△27,763	—
計	175,838	114,676	48,907	24,390	14,199	378,013	△27,763	350,249
営業費用	164,083	111,476	44,269	23,774	13,610	357,214	△27,771	329,443
営業利益	11,755	3,200	4,637	616	588	20,798	7	20,806
II 資産、減価償却費、減損損失 及び資本的支出								
資産	97,007	74,608	37,337	18,140	8,984	236,077	13,033	249,111
減価償却費	5,428	1,694	598	317	96	8,136	△107	8,028
減損損失	—	—	—	104	—	104	—	104
資本的支出	6,356	1,819	655	228	121	9,181	△570	8,611

(注) 1 事業区分の方法及び各区分に属する重要な製品の名称

当グループにおける製品等の範囲は多岐にわたりますが、これを、種類、性質、製造方法、販売方法等の類似性及び当グループの損益に計上集計区分に照らし、総合的に系列化し、区分しております。なお、事業区分に属する重要な製品等の名称は、「2. 企業集団の状況」に記載しております。

(注) 2 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、19,116百万円であり、その主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び預金並びに有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）などであります。

(注) 3 減価償却費及び資本的支出には、長期前払費用とその償却額が含まれております。

(注) 4 従来、事業の種類別セグメントの「その他」に含めておりました物流サービス事業のうち、各セグメントにかかる収益及び費用を、当連結会計期間より各セグメントに配分しております。これは、当連結会計期間より各セグメントにおける適正な物流サービスコストの測定を可能とする体制が整備されたことに伴い、より適切なセグメント別損益情報の開示のために行ったものであります。これにより従来の方法に比べ、「モーションコントロール」、「ロボット」及び「システムエンジニアリング」の営業費用がそれぞれ628百万円、428百万円、64百万円減少し、同額の営業利益が増加しております。また、「その他」の売上高が11,067百万円、営業費用が9,944百万円、営業利益が1,122百万円減少しております。また「モーションコントロール」「ロボット」「システムエンジニアリング」及び「情報」の資産がそれぞれ1,576百万円、987百万円、559百万円、124百万円増加、「モーションコントロール」「ロボット」「システムエンジニアリング」及び「情報」の減価償却費がそれぞれ191百万円、304百万円、10百万円、2百万円増加、「モーションコントロール」「ロボット」「システムエンジニアリング」及び「情報」の資本的支出がそれぞれ170百万円、267百万円、21百万円、1百万円増加、「その他」の資産が3,248百万円、減価償却費が508百万円、資本的支出が460百万円減少しております。

(2)所在地別セグメント情報

平成20年3月期（自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日）

（単位：百万円）

	日本	米州	欧州	アジア	計	消去又は全社	連結
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	235,678	46,735	57,308	42,604	382,327	—	382,327
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	62,400	195	424	9,498	72,519	△72,519	—
計	298,078	46,931	57,733	52,103	454,846	△72,519	382,327
営業費用	275,967	42,356	52,737	47,323	418,383	△72,543	345,839
営業利益又は営業損失	22,111	4,575	4,995	4,780	36,462	24	36,487
II 資産	204,894	21,692	34,918	29,177	290,683	△1,476	289,206

(注) 1 地域は、地理的近接度により区分しております。

(注) 2 本邦以外の区分に属する地域の内訳は、つぎのとおりであります。

- (1) 米州 米国等
- (2) 欧州 ドイツ、スウェーデン、イギリス等
- (3) アジア 中国、シンガポール、韓国等

(注) 3 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、26,505百万円であり、その主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び預金並びに有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）などであります。

平成21年3月期（自 平成20年3月21日 至 平成21年3月20日）

（単位：百万円）

	日本	米州	欧州	アジア	計	消去又は全社	連結
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	210,287	42,512	52,118	45,331	350,249	—	350,249
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	52,321	301	329	7,305	60,258	△60,258	—
計	262,609	42,814	52,447	52,637	410,508	△60,258	350,249
営業費用	252,177	39,640	49,663	48,952	390,433	△60,990	329,443
営業利益	10,432	3,174	2,784	3,684	20,075	731	20,806
II 資産	180,153	18,782	26,296	22,055	247,287	1,823	249,111

(注) 1 地域は、地理的近接度により区分しております。

(注) 2 本邦以外の区分に属する地域の内訳は、つぎのとおりであります。

- (1) 米州 米国等
- (2) 欧州 ドイツ、スウェーデン、イギリス等
- (3) アジア 中国、シンガポール、韓国等

(注) 3 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、19,116百万円であり、その主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び預金並びに有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）などであります。

(3) 海外売上高

平成20年3月期 (自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)

(単位：百万円)

	米州	欧州	アジア	その他	計
I 海外売上高	50,947	58,424	80,869	1,265	191,506
II 連結売上高					382,327
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	13%	15%	22%	0%	50%

(注) 1 地域は、地理的近接度により区分しております。

(注) 2 本邦以外の区分に属する地域の内訳は、つぎのとおりであります。

- (1) 米州 米国等
- (2) 欧州 ドイツ、スウェーデン、イギリス等
- (3) アジア 中国、シンガポール、韓国等
- (4) その他 オーストラリア等

(注) 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

平成21年3月期 (自 平成20年3月21日 至 平成21年3月20日)

(単位：百万円)

	米州	欧州	アジア	その他	計
I 海外売上高	43,943	52,887	82,830	1,503	181,164
II 連結売上高					350,249
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	13%	15%	24%	0%	52%

(注) 1 地域は、地理的近接度により区分しております。

(注) 2 本邦以外の区分に属する地域の内訳は、つぎのとおりであります。

- (1) 米州 米国等
- (2) 欧州 ドイツ、スウェーデン、イギリス等
- (3) アジア 中国、シンガポール、韓国等
- (4) その他 オーストラリア等

(注) 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

1株当たり情報

平成20年3月期 (自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)		平成21年3月期 (自 平成20年3月21日 至 平成21年3月20日)	
1株当たり純資産額	400.71円	1株当たり純資産額	385.60円
1株当たり当期純利益金額	81.46円	1株当たり当期純利益金額	27.38円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	80.50円	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	平成20年3月期 (自 平成19年3月21日 至 平成20年3月20日)	平成21年3月期 (自 平成20年3月21日 至 平成21年3月20日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(百万円)	20,242	6,892
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(百万円)	20,242	6,892
期中平均株式数(千株)	248,507	251,721
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	2,947	—
(うち新株予約権付社債(千株))	(2,947)	(—)
希薄化効果を有していないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表

比較貸借対照表

科目	平成20年3月期 (平成20年3月20日現在)		平成21年3月期 (平成21年3月20日現在)		対前年比 増減(百万円)
	金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	構成比	
(資産の部)		%		%	
流動資産	122,784	62.9	91,569	56.7	△31,215
現金及び預金	5,184		4,800		
受取手形	7,174		3,859		
売掛金	66,167		43,291		
製品	14,038		16,121		
半製品	934		677		
原材料	4,414		3,977		
仕掛品	4,481		3,172		
前渡金	151		194		
繰延税金資産	2,450		1,864		
未収金	2,390		1,357		
短期貸付金	4,629		4,117		
その他流動資産	12,808		9,416		
貸倒引当金	△2,042		△1,282		
固定資産	72,550	37.1	69,846	43.3	△2,703
有形固定資産	25,377	13.0	25,147	15.6	△229
建物	10,999		10,525		
構築物	661		637		
機械装置	6,586		6,684		
車輛運搬具	45		31		
工具	1,196		1,161		
器具及び備品	513		435		
土地	4,354		4,756		
建設仮勘定	1,020		914		
無形固定資産	4,783	2.4	4,958	3.1	175
施設利用権	2		2		
ソフトウェア	3,900		4,126		
その他無形固定資産	880		829		
投資その他の資産	42,389	21.7	39,740	24.6	△2,649
投資有価証券	12,964		8,590		
関係会社株式	14,247		14,753		
出資金	1		1		
関係会社出資金	2,683		4,092		
長期貸付金	463		347		
繰延税金資産	10,591		10,523		
その他投資	2,398		2,361		
貸倒引当金	△962		△928		
資産合計	195,334	100.0	161,416	100.0	△33,918

科目	平成20年3月期 (平成20年3月20日現在)		平成21年3月期 (平成21年3月20日現在)		対前年比
	金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	構成比	増減(百万円)
(負債の部)		%		%	
流動負債	92,954	47.6	61,171	37.9	△31,782
支払手形	5,323		3,863		
買掛金	45,570		32,390		
短期借入金	13,635		7,700		
未払金	2,106		1,495		
未払費用	10,677		8,480		
未払法人税等	4,495		—		
前受金	1,304		999		
預り金	9,535		6,006		
役員賞与引当金	151		—		
その他流動負債	154		236		
固定負債	32,418	16.6	28,387	17.6	△4,031
長期借入金	6,820		4,050		
退職給付引当金	25,064		23,837		
役員退職慰労引当金	533		—		
その他固定負債	—		500		
負債合計	125,373	64.2	89,559	55.5	△35,814
(純資産の部)					
株主資本	68,375	35.0	71,933	44.6	3,558
資本金	23,062	11.8	23,062	14.3	—
資本剰余金	18,498	9.5	18,493	11.5	
資本準備金	18,491		18,491		
その他資本剰余金	6		2		
利益剰余金	27,078	13.8	30,651	19.0	3,573
その他利益剰余金	27,078		30,651		
繰越利益剰余金	27,078		30,651		
自己株式	△263	△0.1	△274	△0.2	△10
評価・換算差額等	1,586	0.8	△76	△0.0	△1,662
その他有価証券評価差額金	1,597	0.8	△71	△0.0	△1,669
繰延ヘッジ損益	△10	△0.0	△4	△0.0	6
純資産合計	69,961	35.8	71,857	44.5	1,895
負債・純資産合計	195,334	100.0	161,416	100.0	△33,918

比較損益計算書

科目	平成20年3月期 (自平成19年3月21日 至平成20年3月20日)		平成21年3月期 (自平成20年3月21日 至平成21年3月20日)		対前年比 増減(百万円)
	金額(百万円)	百分比	金額(百万円)	百分比	
		%		%	
売上高	219,693	100.0	188,185	100.0	△31,508
売上原価	168,432	76.7	153,481	81.6	△14,950
売上総利益	51,260	23.3	34,703	18.4	△16,557
販売費及び一般管理費	35,684	16.2	32,042	17.0	△3,641
営業利益	15,576	7.1	2,660	1.4	△12,915
営業外収益	7,325	3.3	8,482	4.5	1,156
受取利息及び配当金	7,217		8,390		
雑収入	108		91		
営業外費用	2,467	1.1	1,362	0.7	△1,105
支払利息	286		250		
社債利息	160		—		
債権売却損	126		318		
為替差損	1,830		743		
雑支出	63		49		
経常利益	20,434	9.3	9,780	5.2	△10,653
特別利益	1,262	0.6	825	0.4	△436
固定資産売却益	3		29		
投資有価証券売却益	10		—		
関係会社株式売却益	—		3		
貸倒引当金戻入益	1,152		793		
その他特別利益	95		—		
特別損失	767	0.4	2,730	1.5	1,962
固定資産廃却損	214		110		
投資有価証券評価損	120		2,091		
関係会社株式評価損	18		—		
減損損失	301		—		
その他特別損失	112		528		
税引前当期純利益	20,929	9.5	7,875	4.2	△13,053
法人税、住民税及び事業税	5,857	2.7	346	0.2	△5,511
過年度法人税等追徴税額	478	0.2	—	—	△478
過年度未払法人税等戻入額	△243	△0.1	△214	△0.1	28
法人税等調整額	253	0.1	1,272	0.7	1,019
当期純利益	14,583	6.6	6,471	3.4	△8,112

株主資本等変動計算書

前事業年度 (自平成19年 3 月 21 日 至平成20年 3 月 20 日)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
平成19年 3 月 20 日 残高(百万円)	19,953	15,399	3	15,403	14,486	14,486	△189	49,653
事業年度中の 変動額								
新株予約権の行使	3,108	3,091		3,091				6,199
剰余金の配当					△1,990	△1,990		△1,990
当期純利益					14,583	14,583		14,583
自己株式の取得							△78	△78
自己株式の処分			3	3			4	7
株主資本以外の 項目の当事業年度中 の変動額 (純額)								
事業年度中の 変動額合計(百万円)	3,108	3,091	3	3,095	12,592	12,592	△74	18,721
平成20年 3 月 20 日 残高(百万円)	23,062	18,491	6	18,498	27,078	27,078	△263	68,375

	評価・換算差額等			純資産 合計
	その他有価 証券評価 差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
平成19年 3 月 20 日 残高(百万円)	4,492	△20	4,472	54,125
事業年度中の 変動額				
新株予約権の行使				6,199
剰余金の配当				△1,990
当期純利益				14,583
自己株式の取得				△78
自己株式の処分				7
株主資本以外の 項目の当事業年度中 の変動額 (純額)	△2,895	9	△2,885	△2,885
事業年度中の 変動額合計(百万円)	△2,895	9	△2,885	15,835
平成20年 3 月 20 日 残高(百万円)	1,597	△10	1,586	69,961

当事業年度 (自平成20年 3 月 21 日 至平成21年 3 月 20 日)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成20年 3 月 20 日 残高(百万円)	23,062	18,491	6	18,498	27,078	27,078	△263	68,375
事業年度中の 変動額								
剰余金の配当					△2,897	△2,897		△2,897
当期純利益					6,471	6,471		6,471
自己株式の取得							△24	△24
自己株式の処分			△4	△4			13	9
株主資本以外の 項目の当事業年度中の 変動額 (純額)								
事業年度中の 変動額合計(百万円)	—	—	△4	△4	3,573	3,573	△10	3,558
平成21年 3 月 20 日 残高(百万円)	23,062	18,491	2	18,493	30,651	30,651	△274	71,933

	評価・換算差額等			純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
平成20年 3 月 20 日 残高(百万円)	1,597	△10	1,586	69,961
事業年度中の 変動額				
剰余金の配当				△2,897
当期純利益				6,471
自己株式の取得				△24
自己株式の処分				9
株主資本以外の 項目の当事業年度中の 変動額 (純額)	△1,669	6	△1,662	△1,662
事業年度中の 変動額合計(百万円)	△1,669	6	△1,662	1,895
平成21年 3 月 20 日 残高(百万円)	△71	△4	△76	71,857